

# 観光料飲部会長報告

第1回観光料飲部会は、6月9日中央市民サービスセンターで開催し、18名が出席しました。今回は、秋田県観光文化スポーツ部次長の奈良聡氏と産業労働部次長の佐藤徹氏をゲストに招き、新型コロナウイルス感染症に対する取組について懇談しました。

## 〈懇談内容〉

### 秋田県観光文化スポーツ部 次長 奈良 聡 氏

- ・「プレミアム宿泊券」の発行や県内旅行商品の造成及び販売を支援することで、県民向けに県内旅行の需要を喚起する。
- ・観光関連団体の誘客促進キャンペーンや宿泊施設の安全対策にかかる設備導入等を支援することで、観光エリアの魅力向上や観光関連事業者の雇用維持へつなげる。
- ・バス、三セク鉄道及びタクシー事業者の事業継続に要する経費を支援するとともに県民等の利用を喚起することで、交通ネットワークの維持と地域への誘客を拡大する。
- ・通販サイト事業者や県産品コーナーを持つ量販店等の商品販売に伴う送料や販促費用等を補助するほか、県産酒の販路拡大に向けたプレミアム頒布会を支援することで、巣ごもり消費に着目した売り込み策を展開し県産品の消費を喚起する。
- ・無観客公演及び動画制作・配信への助成を通じて芸術文化活動を行う事業者等を支援するとともに、トップスポーツチームが行う取組に要する経費を助成することで、安全・安心な環境でスポーツに親しむことができる機会を提供する。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ「当面の危機への対応」を行うとともに、感染状況等を見極めつつ、「V字回復」に向けそれぞれの局面に応じた取組を実施する。



### 秋田県産業労働部 次長 佐藤 徹 氏

- ・新型コロナウイルス感染症による県内経済の立て直しのため、「プレミアム飲食券」を発行し、飲食業だけでなく関連産業への波及効果をねらい、県内経済の活性化を目指す。
- ・飲食業の深刻な状況を踏まえ、敢えて利用期間（6/15～9/30）を短く設定し、飲食店等の利用機会を促進する。
- ・本事業の成否は、飲食店の登録件数に大きく左右されることから、多くの事業者に参加を呼び掛けており、ぜひ協力をお願いしたい。
- ・また、消費喚起及び販売促進を実施する商店街組織等を対象とした助成事業も創設した。プレミアム飲食券との相乗効果で商店街の活性化と地域経済の早期回復を図りたい。



質疑応答では、参加者から「特定の事業者だけでなく、小規模な事業者に対しても幅広い支援をお願いしたい」、「プレミアム飲食券は、“密”対策を考慮すると利用期間をもっと長くした方が良かったのでは」、「プレミアム宿泊券は、県内で最も人口の多い秋田市民が秋田市内の宿泊施設を利用するとは考えられないため、市内宿泊施設には効果が期待できないことから、配慮をお願いしたい」などの意見が出された。

以上が観光料飲部会からの報告です。